

学生・保護者の皆さまへ

東京工業高等専門学校

学生主事 小中澤 聖二

夏季休業中、インフルエンザ様の症状がある場合の対応について

新型インフルエンザの国内での感染は、夏を迎えても拡大をし、全数調査最終日（7月24日）の国内発生累計患者数は5,023名でした。

人の往来が激しくなる夏季休業中は、さらなる感染拡大が懸念されます。千葉県の高校で10名の感染が確認され、疑似症患者として医師から47名の届け出がありました。57名のうち49名は同じサマースクールに参加していました。

本校でも夏季休業中、インターンシップ、研修・研究旅行、体育大会、サイエンスフェスタなど様々な行事が予定されています。また、部活動（対外試合、合宿等）等の集団活動も活発になりますので、日頃から規則正しい生活をおくり健康管理に十分留意し、手洗い・うがい・咳エチケット等を徹底してください。

もし「インフルエンザ様の症状（※1）」がある場合には、必ず次のように対応をしてください。

1. まず行事・部活動等の集団活動に参加しない。登校しない。
2. 速やかに医療機関に電話で連絡し、受診の時間帯・受診方法等について指示を受けてからマスクを着用して受診する。
3. 学校に連絡する。
連絡先： 学生課学生支援係 042-668-5128

※1 インフルエンザ様の症状とは、概ね38度以上の発熱・咳・のどの痛み等です。

なお、学生本人だけでなく、同居する方に同様の症状がある場合にも、行事の参加・登校をしないで学校に連絡をして下さい。

また、緊急の連絡は kinQ.jp 及び学校ホームページ【<http://www.tokyo-ct.ac.jp/>】で行いますので毎日、確認をして下さい。